



2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年11月14日

上場会社名 株式会社ベビーカレンダー 上場取引所 東
コード番号 7363 URL <https://corp.baby-calendar.jp>
代表者（役職名） 代表取締役（氏名） 安田 啓司
問合せ先責任者（役職名） 取締役CFO（氏名） 竹林 慶治 TEL 03-6631-3600
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第3四半期の業績（2024年1月1日～2024年9月30日）

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	1,091	26.0	29	—	30	—	27	—
2023年12月期第3四半期	865	11.7	△17	—	△10	—	△31	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	30.78	30.30
2023年12月期第3四半期	△35.06	—

(注) 当社は、2023年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	946	691	73.1
2023年12月期	1,017	706	69.4

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 691百万円 2023年12月期 706百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年12月期	—	0.00	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,407	16.9	9	—	6	—	3	—	4.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年12月期3Q	941,700株	2023年12月期	941,700株
2024年12月期3Q	67,032株	2023年12月期	40,032株
2024年12月期3Q	883,028株	2023年12月期3Q	901,668株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

国際連合は2024年の国際女性デーのテーマを「女性に投資を。進歩を加速しよう。」とするなど世界全体で女性の活躍を後押しする環境が整いつつあります。そのような環境のもと、当社では「女性の笑顔でいっぱい -A Sea of Smiling Women-」をビジョンに掲げ、女性の一生をサポートするための情報発信を主軸とした事業及び産婦人科など全国の医療施設向けにITを用いたソリューションサービスを提供する事業を展開しております。

こうした取り組みの結果、当第3四半期累計期間の売上高は1,091,350千円(前年同期比26.0%増)、売上総利益724,038千円(前年同期比30.2%増)、営業利益は29,478千円(前年同四半期は17,697千円の営業損失)、経常利益は30,027千円(前年同四半期は10,506千円の経常損失)、四半期純利益は27,188千円(前年同四半期は31,615千円の四半期純損失)となりました。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

(メディア事業)

メディア事業は「ベビーカレンダー」「ムーンカレンダー」「ウーマンカレンダー」「シニアカレンダー(旧介護カレンダー)」をはじめとした女性のライフステージそれぞれに注力した専門サイトの運営をおこない、①PV連動型広告、②タイアップ広告、③成果報酬型広告の3つの活動をしてまいりました。当第3四半期累計期間は、前述の当社運営サイトはいずれもPV数およびUU数ともに好調に推移しており、広告販売枠においても当社運営サイトの伸長と並び順調に推移しております。また、今期から強化している主に編集面における生産性の向上が功を奏した結果となりました。

その結果、売上高は890,238千円(前年同期比40.3%増)、セグメント利益は228,712千円(前年同期比66.1%増)となりました。

(医療法人向け事業)

医療法人向け事業は、医療機関が抱えるさまざまな課題解決のために「ベビーパッドシリーズ」「エコー動画館」「かんたん診察予約システム」「おぎゃー写真館・動画館」といった各種サービス、およびホームページや動画制作、SEOコンサルティングなど総合的な「Webマーケティング」「グラフィック制作」といった幅広いソリューションの拡販をおこなっております。また、診察等各種予約やコンテンツの閲覧などができる産院を中心とした医療機関向けスマートフォンアプリをリリースし、これまで以上に医療機関とその患者様の利便性を高め満足していただける体制を構築しました。一方で、当第3四半期累計期間は、「ベビーパッドシリーズ」における契約更新件数が多かった前年と比較すると売上高、セグメント利益ともに減少する結果となりました。

その結果、売上高は202,499千円(前年同期比12.5%減)、セグメント利益は7,242千円(前年同期比59.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて39,086千円減少し、605,799千円となりました。これは、主に売掛金が37,710千円減少したことによるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べて32,052千円減少し、340,471千円となりました。これは、主に減価償却により無形固定資産が33,494千円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は前事業年度末に比べて71,139千円減少し、946,271千円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて14,022千円減少し、242,283千円となりました。これは、主に一年内返済予定の長期借入金が34,337千円減少したことによるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べて42,593千円減少し、12,407千円となりました。これは、主に長期借入金40,930千円を1年内返済予定の長期借入金に振替えたことによるものであります。

この結果、負債合計は前事業年度末に比べて56,615千円減少し、254,690千円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べて14,523千円減少し、691,580千円となりました。これは、主に四半期純利益の計上により利益剰余金が27,188千円増加した一方、自己株式の取得により自己株式41,712千円を計上したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の業績予想につきましては、2024年2月14日に公表いたしました通期の業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	357,223	335,003
売掛金	222,145	184,435
貯蔵品	33,669	36,889
その他	33,212	50,584
貸倒引当金	△1,365	△1,113
流動資産合計	644,886	605,799
固定資産		
有形固定資産	11,736	12,584
無形固定資産		
ソフトウェア	201,602	185,173
その他	111,427	94,362
無形固定資産合計	313,030	279,536
投資その他の資産		
その他	50,760	51,354
貸倒引当金	△3,003	△3,003
投資その他の資産合計	47,757	48,351
固定資産合計	372,524	340,471
資産合計	1,017,411	946,271
負債の部		
流動負債		
買掛金	37,083	33,464
短期借入金	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	66,934	32,597
未払法人税等	—	9,801
その他	102,288	116,420
流動負債合計	256,305	242,283
固定負債		
長期借入金	40,930	—
資産除去債務	7,164	7,174
その他	6,905	5,232
固定負債合計	55,000	12,407
負債合計	311,306	254,690
純資産の部		
株主資本		
資本金	285,030	285,030
資本剰余金	415,626	415,626
利益剰余金	97,405	124,594
自己株式	△91,957	△133,669
株主資本合計	706,104	691,580
純資産合計	706,104	691,580
負債純資産合計	1,017,411	946,271

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2023年1月1日 至2023年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自2024年1月1日 至2024年9月30日)
売上高	865,710	1,091,350
売上原価	309,511	367,312
売上総利益	556,199	724,038
販売費及び一般管理費	573,897	694,560
営業利益又は営業損失(△)	△17,697	29,478
営業外収益		
受取利息	6	29
違約金収入	7,287	—
受取手数料	—	864
その他	611	79
営業外収益合計	7,904	972
営業外費用		
支払利息	581	399
その他	131	24
営業外費用合計	713	423
経常利益又は経常損失(△)	△10,506	30,027
特別損失		
投資有価証券評価損	18,548	—
特別損失合計	18,548	—
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△29,055	30,027
法人税、住民税及び事業税	1,257	4,351
法人税等調整額	1,303	△1,512
法人税等合計	2,560	2,839
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△31,615	27,188

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	メディア事業	医療法人向け事業	
売上高			
顧客との契約から生じる収益	634,390	74,142	708,532
その他の収益	—	157,178	157,178
外部顧客への売上高	634,390	231,320	865,710
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	634,390	231,320	865,710
セグメント利益	137,695	18,012	155,708

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	155,708
のれん償却額	△9,977
全社費用(注)	△163,429
四半期損益計算書の営業損失(△)	△17,697

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第3四半期累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	メディア事業	医療法人向け事業	
売上高			
顧客との契約から生じる収益	888,851	78,823	967,674
その他の収益	—	123,675	123,675
外部顧客への売上高	888,851	202,499	1,091,350
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,387	—	1,387
計	890,238	202,499	1,092,737
セグメント利益	228,712	7,242	235,955

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	235,955
のれん償却額	△11,770
全社費用(注)	△194,706
四半期損益計算書の営業利益	29,478

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	29,020千円	39,440千円
のれんの償却額	9,977	11,770

(重要な後発事象)

(株式取得による会社の買収及び当社への吸収合併)

当社は、2024年10月1日開催の取締役会において、株式会社メディカルリサーチ（以下「メディカルリサーチ」という）の発行済株式総数の全てを取得し直接所有の完全子会社化するとともに、2024年12月1日を効力発生日とし、メディカルリサーチを吸収合併（簡易・略式合併）することを決議いたしました。

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称	株式会社メディカルリサーチ
事業の内容	医師ネットワークを活用したマーケティング支援

(2) 企業結合を行う主な理由

メディカルリサーチは、医師を中心とした専門家の知見を取り入れたメディアマーケティング支援を行っております。メディカルリサーチの監修医師などのネットワークと当社の持つ監修医師を含めた専門家の親和性が高まることで、顧客へのサービス提供価値がアップすること及びこれらによる収益獲得を見込んでおります。以上のことから当社の成長及び業績向上に貢献するものと考え、メディカルリサーチの株式を全て取得し完全子会社化するとともに、のちに吸収合併することを決定いたしました。

2. 株式取得について

(1) 企業結合日

株式取得日 2024年10月1日

(2) 企業結合の法的形式

現金及び当社の普通株式を対価とする株式の取得

(3) 結合後企業の名称

変更はありません。

(4) 取得する議決権比率

100.0%

(5) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金及び当社の自己株式を対価とする株式取得によりメディカルリサーチの議決権の100%を取得することによるものです。

(6) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	427,277千円
	交付する当社の自己株式	22,723千円
取得原価		450,000千円

(7) 株式の種類別の割当比率及びその算定方法並びに交付した株式数

	当社	メディカルリサーチ
割当比率	1	3,191
交付株式数	当社普通株式：16,116株	

(注) 1. 株式の割当比率

メディカルリサーチ社普通株式1株に対して、当社の普通株式3,191株を割当交付いたしました。

2. 株式の割当比率の算定方法

当社の株式価値については、当社が東京証券取引所グロース市場に上場しており、また市場株価は日々変動することから、一時点の株価終値だけではなく過去の平均株価も考慮するため、市場株価平均法（算定基準日は2024年9月30日とし、算定基準日までの直近6営業日の各取引日の終値の単純平均値）により1株あたり1,410円を採用しました。なお、算定基準日の株価終値は1,429円です。

これに対し、メディカルリサーチ社の株式価値については、非上場会社であり、市場価値が存在しないため、将来の事業活動の状況を評価に反映するため、ディスカウント・キャッシュ・フロー法（DCF法）による評価額を基に、当事者間において慎重に協議の上、1株あたり4,500,000円としました。

(8) 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー費用等 27,000千円（概算）

(9) 発生するのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

現時点では確定しておりません。

(10) 企業結合日に受け入れる資産及び引き受ける負債の額並びにその主な内訳

現時点では確定しておりません。

3. 合併について

(1) 合併の日程

合併契約承認取締役会 2024年10月1日

合併契約締結日 2024年10月18日

合併期日（効力発生日） 2024年12月1日

(2) 合併の方式

当社を存続会社とする吸収合併方式とし、メディカルリサーチは、2024年12月1日をもって解散する予定です。

(3) 合併に関わる割当ての内容

実施予定日（効力発生日）である2024年12月1日時点において、メディカルリサーチは当社の100%子会社であるため、本合併による株式その他金銭等の割当ては行いません。

(4) 合併に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

(5) 合併後の状況

本合併による当社の商号、本店所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金及び決算期に変更はありません。

(6) 会計処理の概要

本合併は、「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 2019年1月16日）及び「企業結合会計及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日）に基づき、共通支配下の取引として処理いたします。